

令和6年8月6日
北陸地方整備局

北陸地方整備局

記者発表・資料配布

取り扱い

配布をもって解禁

配布先

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
その他専門紙

じょうえつ

「ゆきみらい2025 in 上越」 を開催します

克雪・利雪技術の現状や課題、雪に強いまちづくりなど、様々な取組に対する意見交換や情報交換を通じて、雪国の未来を展望し、地域の活性化を図ることを目的とした「ゆきみらい2025in上越」を下記の通り開催することが決定しました。

「ゆきみらい」は、昭和60年度より、北海道・東北・北陸の3つの地域を順番に巡って毎年開催しております。

北陸地域では3年ぶり、新潟県内では10年ぶりの開催となります。

- 開催日：令和7年1月30日(木)～31日(金)
- 開催場所：リージョンプラザ上越
(新潟県上越市下門前^{しももんぜん}446-2)
- テーマ：『未来を紡ぐ雪国文化』
- 実施内容：オープニングセレモニー【1月30日】
ゆきみらいシンポジウム【1月30日】
ゆきみらい研究発表会【1月31日】
ゆきみらい見本市【1月30・31日】
除雪機械展示・実演会【1月30・31日】
- 主催：「ゆきみらい2025in上越」実行委員会

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 企画部 広域計画課長

よくほあきら
余久保 陽(内線 3211)

[電話] 025-370-6687(広域計画課ダイヤルイン)

[FAX] 025-280-8835

■開催の目的

わが国は、面積の51%が豪雪地帯に指定され、総人口の15%が暮らしています。なかでも、北陸地方は世界有数の豪雪地帯で、全域が豪雪地帯に指定されています。

積雪地では、除排雪をはじめ、消融雪や流雪溝など雪を克服するハード・ソフト技術のほか、雪を資源として積極的に活用する様々な試みが展開されています。しかし一方では、人口減少や高齢化の進行が深刻な課題となっています。

今回の開催地である新潟県上越市は、市の中心部に広がる高田平野を取り囲むように中山間地域が広がり、冬期には季節風により大量の降雪があり、大潟区と頸城区を除く全域が特別豪雪地帯に指定されています。

こうした自然環境は、古来より当地の人々の暮らしを支え、発展の礎となってきました。今日の豊かな風土や生活文化は、雄大で厳しい自然環境との共生図り、豊穡な海や山がもたらす恩恵を受けることによって育まれてきたと言えます。

「ゆきみらい2025 in 上越」は、そのような自然豊かな地域において、雪がもたらす恩恵を再認識し、これからの「雪との関わり」について議論し、雪国の風土や生活文化を未来へと継承するとともに、雪国文化を背景とした上越市や新潟県の魅力などを世界へ発信することを目的としています。

■実施内容(案) ※いずれも入場は無料です

■ゆきみらいシンポジウム (1/30(木) リージョンプラザ上越 コンサートホール

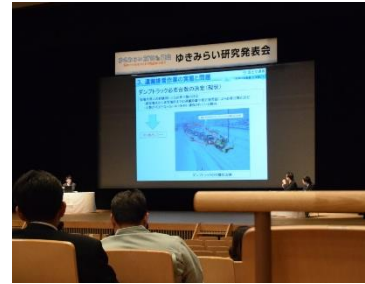
上越市は、市の中心部に広がる高田平野を取り囲むように中山間地域が広がり、市域のほとんどが特別豪雪地帯に指定されています。こうした自然環境は古来より当地の人々の暮らしを支え、発展の礎になってきました。

シンポジウムでは、特別講演、パネルディスカッションにより、このような自然豊かな地域において、雪がもたらす恩恵を再認識し、これからの「雪との関わり」について議論し、雪国の風土や生活文化を未来へ継承するとともに、雪国文化を背景とした上越市や新潟県の魅力などを世界へ発信します。



■ゆきみらい研究発表会 1/31(金)リージョンプラザ上越 コンサートホール・練習室A

雪国に住む多くの人たちが、安心・安全で快適な生活を続けるためには、雪氷技術の更なる開発・普及が重要です。ゆきみらい研究発表会は、今日的な課題である「冬期における災害対応」、「冬期道路管理およびICT、担い手」、「地域資源を活かした雪国の観光・産業振興・地域づくり」などに関する調査研究の情報交換や交流の場として展開します。



■ゆきみらい見本市 1/30(木)~31(金) リージョンプラザ上越 インドアスタジアム

雪氷技術や情報、雪国に暮らす人々の文化・知恵などに関する最新情報について、出展者を募集し見本市を開催します。



■除雪機械展示・実演会 1/30(木)~31(金) リージョンプラザ上越 駐車場

除雪機械の展示や実演を行い、高度化された最先端の機械や装置等を紹介するとともに、冬期の道路交通を確保し、雪国の生活を支える除雪機械をもっと理解していただくために開催します。



※各イベントの詳細は、今後の実行委員会等で検討していきます。
※詳細が決まり次第、随時、お知らせいたします。

■「ゆきみらい2025in上越」実行委員会

委員長	国土交通省 北陸地方整備局長
副委員長	新潟県 副知事
	上越市長
委員	国土交通省 北陸地方整備局 企画部長 (兼 北陸雪害対策技術センター長)
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所長
	国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所長 (兼 北陸雪害対策技術センター 副センター長)
	国土交通省 北陸信越運輸局 観光部長
	新潟県 土木部長
	新潟県 観光文化スポーツ部長
	新潟県 知事政策局長
	上越市 都市整備部長
	上越市 文化観光部長
	国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 特別研究員
	東日本高速道路株式会社 新潟支社 技術部長
	中日本高速道路株式会社 金沢支社 高速道路事業部長
	公益社団法人 雪センター 理事長
	一般社団法人 日本建設機械施工協会 会長
	一般社団法人 北陸地域づくり協会 理事長
	上越商工会議所 会頭
	公益社団法人 新潟県観光協会 常務理事
	公益社団法人 上越観光コンベンション協会 会長
一般社団法人 新潟県建設業協会 会長	
上越市建設業協会 会長	

■北陸地方整備局管内における開催状況

昭和60年度(第1回)富山県富山市
 平成 2年度(第6回)新潟県上越市
 平成 5年度(第9回)石川県金沢市
 平成 8年度(第12回)新潟県長岡市
 平成11年度(第15回)富山県富山市
 平成14年度(第18回)石川県小松市
 平成17年度(第21回)新潟県上越市
 平成20年度(第24回)富山県高岡市

平成23年度(第27回)石川県金沢市
 平成26年度(第30回)新潟県長岡市
 平成29年度(第33回)富山県富山市
 令和 3年度(第36回)石川県白山市
 令和 6年度(第39回)新潟県上越市

新潟県	5回(今回の上越市を含む)
富山県	4回
石川県	4回